【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公表番号】特表2004-528118(P2004-528118A)
【公表日】平成16年9月16日(2004.9.16)
【年通号数】公開・登録公報2004-036
【出願番号】特願2002-587058(P2002-587058)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６３Ｃ　5/08
　Ａ６３Ｃ　5/00
　Ａ６３Ｃ　5/03
　Ａ６３Ｃ　5/06
　Ａ６３Ｃ　5/12
　Ａ６３Ｃ　5/14
【ＦＩ】
　Ａ６３Ｃ　5/08
　Ａ６３Ｃ　5/00　　Ｃ
　Ａ６３Ｃ　5/03
　Ａ６３Ｃ　5/06　　Ｃ
　Ａ６３Ｃ　5/12　　Ｄ
　Ａ６３Ｃ　5/14　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成15年11月13日(2003.11.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　水上、雪上、砂上、芝生上および同様の地上スポーツ活動用の滑走用ボードであって、駆動モータ（１２）を備えた板状のボード本体（１１）を具備し、前記ボード本体（１１）用のタンク（１３）が、前記ボード本体（１１）に一体化されることにより、広い領域の構造支持部として寄与するとともに、前記駆動モータ（１２）は前記滑走用ボード（１０）の移動方向を変えるために、前記ボード本体（１１）の後方部分に一体化され、また可動支持されることを特徴とする滑走用ボード。
【請求項２】
　前記駆動モータ（１２）は、望ましくはターンテーブル（１６）を含む回転手段を介して前記ボード本体（１１）の内部に配置され、前記タンク（１３）は前記ボード本体（１１）の前方部分に一体化されることを特徴とする請求項１に記載の滑走用ボード。
【請求項３】
　前記駆動モータ（１２）は、少なくとも所定通路に沿うように、特に制御用カムで移行するように前記ボード本体（１１）の内部に設けられ、前記タンク（１３）は前記ボード本体（１１）の前方部分に一体化されることを特徴とする請求項１に記載の滑走用ボード。
【請求項４】
　前記駆動モータ（１２）は、ローラまたは摺動部材をそれぞれ介して移動するように設けられることを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の滑走用ボード。

【請求項５】
前記タンク（１３）は、合成樹脂で作られ、カーボンファイバーを含むことを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の滑走用ボード。
【請求項６】
前記タンク（１３）は、液位計（２５）を具備することを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の滑走用ボード。
【請求項７】
前記液位計（２５）は、光学式または音響式のモードで作動することを特徴とする請求項６に記載の滑走用ボード。
【請求項８】
望ましくは無線制御手段(ブルートゥース要素)である遠隔制御装置（２０）が前記駆動モータ（１２）用に設けられたことを特徴とする請求項１乃至７のいずれか１項に記載の滑走用ボード。
【請求項９】
前記遠隔制御装置のために、スターターボタン（２３）と速度制御手段（２４）と吊手（２１）を有する把持部材（２２）を設けたことを特徴とする請求項８に記載の滑走用ボード。
【請求項１０】
前記駆動モータ（１２）は、前記タンク（１３）を圧縮空気溜め手段として有する圧縮空気モータとして構成されることを特徴とする請求項１乃至９のいずれか１項に記載の滑走用ボード。
【請求項１１】
水上、雪上、砂上、芝生上および同様の地上スポーツ活動用の滑走用ボードであって、圧縮空気溜めタンク（１３）と圧縮空気圧モータ（１２）とを具備する板状のボード本体を備えることを特徴とする滑走用ボード。
【請求項１２】
前記圧縮空気溜めタンク（１３）は、前記ボード本体の構造体に一体化されることで、広い領域の支持に寄与することを特徴とする請求項１１に記載の滑走用ボード。
【請求項１３】
前記圧縮空気溜めタンク（１３）は、前記ボード本体（１１）の前方部分に一体化されることを特徴とする請求項１１または１２に記載の滑走用ボード。
【請求項１４】
前記圧縮空気圧モータ（１２）は、前記ボード本体（１１）の後方部分に一体化されることを特徴とする請求項１１乃至１３のいずれか１項に記載の滑走用ボード。
【請求項１５】
水上、雪上、砂上、芝生上および同様の地上スポーツ活動用の滑走用ボードであって、駆動モータ（１２）とタンク（１３）を備えた板状のボード本体（１１）を具備し、前記駆動モータ（１２）は、前記滑走用ボード（１０）の移動方向を変えるために前記ボード本体（１１）の後方部分に一体化および可動支持され、望ましくはターンテーブル（１６）または少なくとも一つの所定軌道に沿う移動をさせる特に制御カム機構を含む回転手段を介して前記駆動モータが前記ボード本体（１１）に配設されることを特徴とする滑走用ボード。